

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第 3 4 号

平成 19 年 6 月 25 日

発行元
岡山県立
高松農業高校

tel
086-287-3711
fax
086-287-3713



平成 18 年 3 月に J A S 法が改正されたのを受け、本校の有機水田と有機ハウスの認定申請を行いました。7 月初旬には再認定される予定です。(写真は岡山県農業開発研究所による現地検査の様子)

【朝礼台】 梅雨入り

渡邊領治

6 月 11 日は暦の上で「入梅」でした。暦上の「入梅」は江戸時代に定められたもので、当時の農家にとって、梅雨入りを知ることが田植えをする時期を決定することになり、大変重要なことでした。この時期は、雨量が多く、気温も高いことからうっとうしく感じますが、農作物の成長を左右するため、日本人の生活にとっては欠かせないものです。

今年の梅雨は空梅雨が、色々なところで水不足が話題となっています。気象庁は 11 日、南米ペルー沖の海面水温が平年より下がると、ラニーニャ現象が 5 月から発生していると発表しました。ラニーニャが発生した年は、梅雨明けが早まり、夏は猛暑に見舞われることが多いと言われています。渇水状況が続く西日本にとつて、梅雨は頼みの綱となりますが、気象庁では「梅雨前線の活動は活発で、期間が短いものの降水量は多い」と見えています。皆さんにとって、「梅雨」は「じめじめ」して不愉快な季節かも知れませんが、植物にとっては葉の青さを増し、命を育む水をたっぷり与えてくれる「めぐみの季節」です。野山はもろろん校内の樹木や花は生気に満ちた表情を見せています。皆さんも、「梅雨」のいろんな姿を捜してみてください。

【雷】町の人の高農生に対する叱咤

OB の方からのお話
『味彩館でのマナーが非常に悪い』
・授業中と思われる時間にうろたうろたしている。
・数人でテーブルに座り、大声で騒いでいる。
・心当たりのある人は考えた行動をしない。

先日、本校 O B で新庄地区に住んでおられる方が学校に来られ
『高農の生徒は良く挨拶が出来る。大変気持ちがいい』
と語っておられた。
家の近くで登下校時の生徒と出会ったときの様子だそうだが、大変喜んでおられた。

【木漏れ日】高農生のホットする良い話

先日、本校 O B で新庄地区に住んでおられる方が学校に来られ
『高農の生徒は良く挨拶が出来る。大変気持ちがいい』
と語っておられた。
家の近くで登下校時の生徒と出会ったときの様子だそうだが、大変喜んでおられた。

校内だけでなく登下校時も 気持ちよい挨拶をしましょう。

教育実習実施

6 月 4 日から 6 月 15 日までの 2 週間、教職を目指している大学生の教育実習が行われました。本年度は、岡山大学農学部総合農業科学科の中司明希(なかつかあき)さんです。中司先生は山口県の出身で、農業の教員を目指しておられるそうです。本校では先生の見習いとして、農業の中でも果樹と植物バイオを担当し、教科指導の学習や、園芸科学科 2 年のクラスを受け持ち、クラス運営のノウハウを学びました。6 月 15 日には、果樹の単葉の結果についての研究発表を行い、最初としては堂々として、すばらしい授業でした。早く我々の仲間入りしてほしいと思います。



熱心に説明をする中司先生

【歓声】学校行事・授業など学校生活 校内球技大会

6 月 12 日、平成 19 年度校内球技大会が開催され、ソフトボール(男子)、ミニサッカー(男子)、バスケットボール(男子・女子)、ソフトバレーボール(女子)の 4 種目が行われた。30 度近い大変暑い日であったが、選手はもろろん応援する者も暑さを吹っ飛ばす勢いで活躍し、お互いの協力仲間づくり、クラスづくりなど大変有意義な一日を過ごすことが出来たと感じた。生徒のマナーもすばらしかった。



中国大会壮行式

6 月 12 日、球技大会の前に弓道部・射撃部・陸上部の中国大会出場の前壮行式が行われた。



【弓道部】6 月 16 日

米子市で行われた大会に

- 木村 優子(3H)
- 岡谷 愛実(3Z)
- 高橋 明子(2Z)
- 角木めぐみ(2F)
- 河合 早苗(2F)

【射撃部】6 月 16・17 日

広島市で行われた大会の
チームライフルの部に

- 《男子》七瀬一平(3Z) 武嶋晃弘(3H)
- 大森直也(3Z) 米田 強(3E)
- 《女子》光畑綾香(2F) 加藤範子(2F)
- 藤森由香(2Z)

の 7 名が出場した。

【陸上部】6 月 15・17 日

大会に、有松寛(3B)が 110m ハードルに尾崎翔平(2E)が走り高跳びに出場した。井上智晶生徒会長より、激励の言葉があり、続いて各部の代表の決意表明が行われた。

資料館が有形文化財に登録

校地のほぼ中央に建つ煉瓦造平屋建て、入母屋茅葺き屋根の堆肥舎、現在の資料館が登録有形文化財(建造物)に登録されました。この建物は、明治 42 年の県立農学校時代に堆肥舎として建てられたもので、その後、昭和 41 年頃から農業科の実習室として使用されるようになりました。また、昭和 52 年に創立 80 周年記念として茅葺き屋根の葺き替えを行い、翌年には内部を改修し、本校の資料館として現在に至っています。中には、100 年を越す本校の様々な資料や農具の陳列と農家の居間を再現したものなどがあります。

